

自己評価報告書

平成 23 年 4 月 26 日現在

機関番号：11501
 研究種目：基盤研究（C）
 研究期間：2008～2012
 課題番号：20520544
 研究課題名（和文） 英語母語話者と日本人英語学習者の母音 F1 F2 パターンによる即興発話モデル提示
 研究課題名（英文） A model based on F1F2 values for native and non-native speakers spontaneous speeches
 研究代表者 富田 かおる（TOMITA KAORU）
 山形大学・人文学部・教授
 研究者番号：00227620

研究分野：英語音声学

科研費の分科・細目：言語学・外国語教育

キーワード：母音、F1、F2、学習者、英語

1. 研究計画の概要

本研究は英語教育研究と音響音声教育の融合を試みたものである。音響音声研究の分野では、機械の音声合成、音声認識の精度を上げる目的で、また人間の発話の音声上の特徴を探るため、即興発話の分析が大規模なレベルで行われている。この目的は両研究分野に共通するものとも言えよう。音響音声研究でのデータ分析とモデル構築手法を英語教育研究に応用し、3種の対話形式による発話の音声特徴を研究し、さらに客観的データとモデルを基に、英語スピーキング・リスニング指導法を議論する。

2. 研究の進捗状況

以下の（1）～（7）の調査研究を行った。

（1）発話者調査：日本在住で即興、原稿読みの2回の録音に2人1組で参加可能な発話者と面談、録音依頼を行った。

（2）発話録音：自然な即興発話を収集するため、親しい間柄の2人1組の英語母語話者3組を対象に録音を行った。

（3）即興対話録音：簡易防音施設にて、ワイヤレスマイク audio technical、小型録音機器 marantz を用い、録音精度が高く、かつ、できるだけ自然な状況の発話を録音した。

（4）即興対話選定・文字おこし原稿作成：即興発話に含まれる言い直し、言いよどみ等は自然に朗読することが難しいことが既に行った研究で明らかとなっているので、一部修正した文字おこし原稿を作成した。

（5）原稿読み発話録音：自分自身の即興発話の朗読は容易ではないので、練習を行った後、録音を行った。

（6）即興対話・原稿読みの母音 F1 F2 パターンの分析：英語母音の内、特に母音空間

を形成する4つの母音を発話から抽出し、分析した。4母音によって囲まれる母音空間が即興対話では原稿読みに比べ小さくなることが予想された。

（7）研究成果発表：海外の学会国際大会にて研究成果の口頭発表を行った。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。

本研究課題の当初研究目的はおおむね順調に進展している。発話者調査、発話録音依頼、即興対話録音、即興発話の文字おこし、即興対話と原稿読みの母音 F1 F2 パターンの分析は順調に進んでいる。引き続き即興対話と原稿読みの録音を行う予定である。また、語彙リスト読みを録音項目に新たに加えることで、正確なデータを得られることがわかったので、今後も、母音語彙リストの読み上げ録音も続けていく。母音 F1 F2 の特徴を基にしたモデル提示については、基礎資料を調査してきたが、今後さらに調査、分析と考察が必要である。

4. 今後の研究の推進方策

録音データの収集は今後も継続していく予定である。また、音声分析手法の調査研究を行い、既存の即興発話音声コーパスを収集し、データベース化の手法を調査することを研究の最初の段階で行う予定であったが、この点についてまだ不十分なところを補いたい。さらに文献資料調査を行い考察を続ける予定である。

5. 代表的な研究成果
(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計3件)

1. TOMITA Kaoru, Patternings of native and non-native intonations in yes/no, 山形大学紀要(人文科学), 第17巻2号、71-88, 2011、有り

2. TOMITA Kaoru, Variation of vowels in foreigner talk, 山形大学紀要(人文科学), 第17巻1号、79-92, 2010、有り

3. TOMITA Kaoru, Effects of personal names familiarity on speaker's vowel articulation, 山形大学紀要(人文科学), 第16巻4号、69-85、2009、有り

[学会発表](計1件)

1. TOMITA Kaoru, Variation of vowels in foreigner talks, The Third International Conference on the Linguistics of Contemporary English, 2009, July 14-17, London, UK

[図書](計0件)

[産業財産権]

出願状況(計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

取得状況(計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]